

2026 年度 研究助成事業 募集要項

レクリエーション支援者養成機関の教員の資質向上と教育方法等の充実を目指し、課程認定校研究連絡会議と公益財団法人日本レクリエーション協会（以下、当協会とする）の共同事業として、標記事業を実施いたします。

先生方が日頃、レクリエーションに関わる疑問や検証されたいと感じておられる事象をこの機会に研究としてまとめて紹介いただき、課程認定校全体の教育力向上にご協力ください。多くのご応募をお待ちしております。

1. 助成対象となる研究テーマ

2026 年度は指定研究とし、スポーツ庁が推奨するレクリエーションスポーツに関するテーマをはじめとする以下の3テーマに該当する研究内容を助成対象とします。

① 開発研究（レクリエーションスポーツに関するプログラム開発や効果をテーマにした研究）

※ 2026 年度はレクリエーションスポーツを「インディアカ」「ラダーゲッター」「チャレンジ・ザ・ゲームの大会種目」等レクリエーション協会の事業及び加盟団体にかかわる種目とする。

- 例) ・レクリエーションスポーツ種目を、限られたスペースで行う際の、授業での実施方法
・授業、学内行事、サークル活動等にレクリエーションスポーツを用いることの学生、教員、学校等に及ぼす効果
・入学時の仲間づくり等、レクリエーションスポーツを用いた行事・プログラム開発と効果検証
・レクリエーションスポーツを用いた行事・プログラムを年間を通して行うための学内の体制づくり 等

② 実証研究（課程認定校、レクリエーション科目の意義・役割をテーマにした研究）

- 例) ・レクリエーション科目が学生のキャンパスライフや卒業後の生活に及ぼす効果
・課程認定校が地域福祉やスポーツ振興等に果たす役割
・レクリエーション活動の効果測定に関わる研究 等

③ 実践研究（レクリエーション科目の充実に向けた方法論や教材開発等をテーマにした研究）

- 例) レクリエーション公認指導者養成課程の充実に資する教材・教授法の開発 等

※2026 年度は「基礎研究（レクリエーションの必要性や効果等をテーマにした研究）」は募集しない

2. 応募資格

下記の条件に該当する者とします。

- ① 課程認定校^{*1}の教員（養成課程主任教員もしくは科目担当教員）
- ② その他、本事業選考委員会（以下、選考委員会^{*2}とする）に申し出て認められた者

^{*1} 対象となる課程認定校は、2026 年度新入学生を対象に養成課程を設置する学校です。養成課程廃止校の教員は対象外です。

^{*2} 選考委員会は、課程認定校研究連絡会議幹事により構成します。

3. 助成期間

採否結果の通知日～2027 年 2 月 28 日（日）

※ 2 年間にわたり継続して研究を行うことが選考会に認められた研究については、助成期間は 2028 年 2 月末

を上限として研究を行うことを認める。

4. 助成金額

1件につき上限 20 万円（税込み）とし、総額 100 万円の範囲で助成します。

5. 申請受付期間

2026 年 3 月 3 日（火）～4 月 10 日（金）期限厳守

※申請受付後、事務局より 5 営業日以内に返信があります。返信がない場合は必ずお問い合わせください。

6. 助成対象経費

対象研究経費の区分は下記の通りです。また、助成金の使途には報告義務があります。

- ① 人件費 ② 交通費 ③ 印刷製本費 ④ 通信運搬費 ⑤ 消耗品費
⑥ 資料購入費 ⑦ 雑費

助成対象経費・対象外経費 一覧表

費目	対象経費	対象外経費
人件費	・研究協力者、調査補助者への謝金 等 (1 回あたりの <u>上限 3,000 円/人</u>)	・申請者本人、共同研究者、調査対象者への謝金 (委員会等の出席謝金含む) ・記録整理（データ入力等）にかかる人件費
交通費	・研究に直接必要となる交通費（実費分）	・左記以上の距離の交通費 ・距離に関係なく、利用区間が確認できない交通費 ・調査対象者への交通費
印刷製本費	・調査票の印刷費 ・各種資料のコピー代 等	・単価の根拠が確認できない印刷代、コピー代
通信運搬費	・調査票の送料 ・関係者への資料送料 等	当協会宛の各種提出書類の送料
消耗品費	・教材開発に伴う備品 ・USB メモリ等の記録媒体（単価 1,000 円未満、3 個以内） ・レクリエーションスポーツ用具購入費	・研究室等で使用する備品（文具、書架、ラック等） ・パソコン、プリンター、デジタルカメラ、ビデオカメラ、 統計解析ソフト、集計ソフト等の機器 (バージョンアップ費用も対象外) ・HDD、SDD
資料購入費	・資料書籍代 等 (完了報告書提出時には書籍名のリストを添付)	・完了報告書提出時に書籍名が確認できない場合は対象外
雑費	・対象経費の支払いに係る振込手数料 ・調査実施時の傷害保険料	・学会や研修会等への参加費 ・資格取得に伴う検定料や登録料 ・助成金の大学管理に係る間接経費（管理費等） ・返還金が発生した際の振込手数料 等

※助成金交付後、完了報告書の提出が遅れた場合、既払い助成金は返還となります。

7. 応募方法

1) 提出書類

- ①2026 年度 研究助成事業 申請書（別紙様式 1）
- ②その他、必要と思われる資料

2) 提出先（必ず電子メールでお送りください）

E-mail : n-rec@recreation.or.jp

- ※電子データのファイル形式は、Word にて提出してください。
- ※ファイル名は、「【申請者名】研究助成事業申請書.docx」としてください。
- ※送信メールの件名は、「【申請者名】研究助成事業申請書」としてください。
- ※申請後、事務局より 5 営業日以内に返信がない場合は必ずお問い合わせください。

8. 選考方法

課程認定校研究連絡会議幹事で構成する選考委員会により選考を行います。

- ※助成金額については、研究助成事業内規に従い、助成金額を決定します。
- ※公正な審査を行うため、申請書が本募集要項で定める様式と異なる場合は審査対象外となります。
- ※提出された申請書は返却いたしません。

9. 採否の通知

2026 年 5 月中旬（予定）に採否結果を通知いたします。

- ※採否の理由等に関するお問い合わせには応じかねます。

10. 研究成果の報告

2027 年 2 月 28 日までに、下記 3 点を揃えて提出してください。

- ※ 2 年間にわたり継続して研究を行うことが選考会に認められた研究については、2028 年 2 月末を上限として研究を行うことを認める（ただし、この場合についても上記期日に中間報告を提出するものとする）。

①研究助成事業完了報告書（1 部）

②研究成果報告書（1 部）

- ※別に定める「自由時間研究」投稿規定に基づく（なお、研究成果報告書を提出する際は、査読希望の有無を選択できるものとします。なお、査読を希望し、原著論文および実践研究論文として編集委員会によって認められたものについては、2028 年度発行の自由時間研究への掲載となります）

③研究助成金使途報告書

11. 研究成果報告書の活用方法

本助成研究の成果を公表する際は、当協会からの研究助成を受けた旨を明記してください。採択された報告書は、下記の方法により公表・発信いたします。

- ※報告書の著作権については、課程認定校研究連絡会議と当協会に属するものとし、公表方法は一任していただきます。

① Leisure & Recreation（自由時間研究）への掲載

② 2027 年度全国研究集会での口頭発表

12. 個人情報の取り扱い

申請に関する個人情報につきましては、本事業以外では利用いたしません。

なお、採択者につきましては、ホームページ等で氏名および所属を公表いたしますのでご了承ください。

13. その他の留意事項

申請される内容で他の助成を受ける場合には、他機関の助成と重複する経費は認められません。

(証拠書類として、他機関への助成報告書等の提出を求めることがあります)

14. 申請受付から研究完了までの流れ（予定）

① 申請受付期間 <2026 年 3 月 3 日（火）～ 4 月 10 日（金）>



② 選考委員会による選考 <2026 年 4 月下旬>



③ 採否結果の通知 <2026 年 5 月中旬>



④ 助成金の支払い <2026 年 5 月中>



⑤ 研究成果の報告 <2027 年 2 月 28 日（日）〆切>

※2 年間にわたり継続して研究を行うことが選考会に認められた研究については、2027 年 2 月 28 日（日）までに中間報告を提出し、最終報告は 2028 年 2 月 29 日（火）〆切とする。



⑥ 研究成果および収支簿の確認 <2027 年 3 月中>

※2 年間にわたり継続して研究を行うことが選考会に認められた研究については 2028 年 3 月中。

15. 申請についてのお問い合わせ

研究助成についてのお問い合わせは、下記担当までお願いします。

なお、ご面倒をおかけしますが、お問合せ等はメールにてお願い申し上げます。

公益財団法人 日本レクリエーション協会 総務部内（課程認定校研究連絡会議事務局宛）

〒110-0016 東京都台東区台東 1-1-14 D's VARIE 秋葉原ビル 7 階

E-mail : n-rec@recreation.or.jp